



第8号

発行日 2009.2.17

ゆいかもめ

～自分を愛するようにあなたの隣人を愛せよ～

巻頭言

政権が代わり、新しい政府は、「障がい者総合福祉法（仮称）」の制定に向けて具体的に動き始めました。しかし、応能負担が決まっているだけで、細部については全く見えてきていません。一部、グループホームとケアホームの一元化、日中活動の整理、障害程度区分の廃止などがささやかれているようです。

平成18年から、私たちは「障害者自立支援法」によって翻弄されてきた感があります。ランドデザインとしてその2年前に姿を現したときは、金科玉条のように、市場原理に則りながらも、障がいのある方たちの人生を見通した、自己選択自己決定のできる法律が出来ると謳われていましたが、出来上がってきたものは、お粗末この上なく、しかも地域のインフラの整備は全く追いつかず、負担増と責任所在のあいまいさなど問題だらけでした。その不満に応えようと、補助金などでお手盛りしていった結果、煩雑な事務手続きと、相変わらずの使いにくさだけが残っています。

「障害者」の表記について、さまざまな意見が出されています。「害」の字の持つイメージが悪く、障がい者が「害」のある存在のように思えるとのことがその大きな理由です。政府が進めている新しい法律は「障がい者総合福祉法（仮称）」として「害」をひらがなで表記していま

施設長 須永 正

す。複数の自治体もひらがな表記をしています。「碍」の字を使っている人もいます。ただ、基本的には、障がい者とか、健常者とかという分け方そのものがナンセンスで、ノーマライゼーションの理念は、みんな一緒に同じと言うことだと思います。表記の問題を通じて、そんな社会を標榜することが大切なのです。「害」の字を使わない新しい法律にも期待したいところです。

ともあれ、少なくとも「障害者自立支援法」の轍を踏んで欲しくないし、1年や2年で沢山の見直しを余儀なくされるような、みっともない法律にして欲しくありません。そのためには、当事者の声や福祉現場の声に真摯に耳を傾け、20年、30年先をも見据えた法律に仕上げて欲しいものです。



目次:

巻頭言	1
宿泊旅行	2.3
GENKIまつり	4
給食だよ	4
クリスマス忘年会	5
新年会	5
きね川7千自慢	6
足跡・お知らせ・編集後記	6

後援会ご協力をお願い

社会福祉法人武蔵野会が経営する23を超える施設の利用者のためによりよい環境や施設の充実・施設の円滑な運営などを物心両面から支える組織として武蔵野会後援会があります。皆様のご理解とご協力により会の拡大をはかり、法人の運営基盤の確立を応援していますので、ご協力をお願い申し上げます。

武蔵野会後援会事務局

〒193-0931 東京都八王子市台町1-19-3

電話 042-626-9772

宿泊旅行



バス車内も楽しいー時



アイスが上手にできるかな



バーベキューはやっぱりおいしい



かき混ぜるのが大変



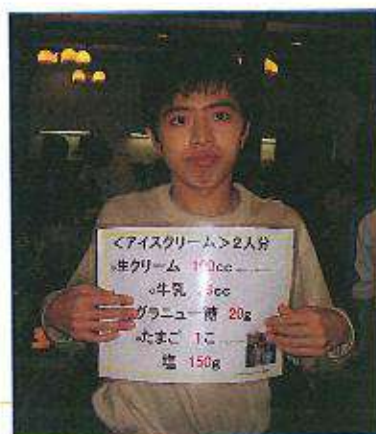
車窓からは何が見えたかな



紅葉がきれいでした



手作りアイスのお味は最高！



材料表



＜アイスクリーム＞2人分
生クリーム 170cc
牛乳 5cc
グラニュー糖 20g
たまご 1こ
塩 150g

宿泊旅行

第1回目 10月 2日～ 3日

第2回目 10月23日～24日



利用者の皆さんが楽しみにされていた宿泊旅行を10月2・3日と23・24日の2組に分かれて実施しました。アンケートで希望が多かった温泉、水上温泉へ行ってきました。今年は1回目の初日こそ雨でしたがそれ以外は天候にも恵まれ、車窓から紅葉を美しく見ることができました。

1日目は赤城高原ドイツ村に行き、バーベキューの昼食を楽しんだ後、アイスクリーム作りを体験しました。ほとんどの方が初めての経験でした。その後グループ別に園内で動物を見学したり、買い物を楽しみました。

宿の部屋からは溪谷が見下ろせ、自然豊かな光景が見られました。大浴場は何種類もの

大きな浴槽があり露天風呂からは紅葉が見渡せました。利用者の方も入浴し1日の疲れを癒しました。夕食後は待ちに待った宴会で満足するまでカラオケを行いました。結局3時間を超える大宴会となり大いに盛り上がりしました。

2日目は長瀬駅からSLに乗りました。ときおり大きな汽笛を出す蒸気音を聞き、荒川の紅葉を見ながらゆっくりと秩父まで行きました。盛りだくさんの内容に帰りの車内ではDVDを見ながらウトウト・・・楽しい思い出とたくさんのおみやげを手に帰宅の途に就きました。(新田)





GENKIまつり



年に1度の一大イベントともいえるGENKIまつり。

利用者の主体的な活動を目指していることもあり、「施設長と話をしよう」の場でアトラクションの内容について話し合い、テーマは意見箱を用いた投票にて「スマイル」に決定し、それぞれが当日に向け準備、発表の練習と頑張っていました。新型インフルエンザの発生状況を考慮し、まつりの規模を縮小、外部の方は呼ばず利用者、保護者、職員のみでの参加で実施することとなりました。

当日は朝から冷たい雨。それでも、保護者会で焼きそば・フランクフルトを園庭にて調理して下さり、昨年同様創作クラブで揃いのTシャツを作成、皆で着用した事でお祭り気分を味わう事ができました。

また、午後は日頃練習を頑張ったクラブ発表。音楽クラブはハンドベルと楽器演奏、スポーツクラブはテンポの良いダンスを披露。アンコールでは会場の皆が席を立ち、音楽に合わせて楽しく踊りました。今回の発表はいつも模擬店で忙しく動いていただいている保護者の方にもゆっくりと見て頂く事ができ、よかったという意見も多数いただきました。



規模を縮小し、地域の方々と楽しむことができなかった点は残念でしたが、各クラブの発表を中心とし、皆でゆっくり祭りの雰囲気を楽しむことができたと思います。次回は地域の方々と共に楽しく、賑やかなお祭りを実施したいですね。

ご協力いただきました皆様ありがとうございました。（堀田）

六井栄養士の給食だより

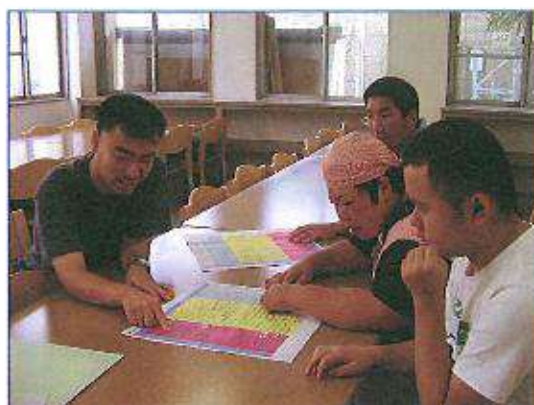
～利用者の利用者による給食会議～

今年度より給食会議を月に一回おこなっています。

30分ほどの会議時間は献立表を見ながら、自由に発言し、ときには給食以外の話しにもなります。いろいろな意見交換の場になっています。

毎月3～4名、一年間に全員の参加を目指し、給食の感想や要望を聞く事ができれば

嬉しいです。そして、会議で出された意見は献立に反映し、少しでも希望に沿った、楽しく、美味しい給食にしていきたいです。（六井）



皆さん真剣に考えています

クリスマス忘年会



「これから平成21年度クリスマス忘年会を始めます。」「今年一年お疲れ様でした。今日は皆さん楽しみましょう。」12月24日、実行委員が元気一杯に開会を宣言すると、会場から割れるような拍手と共に歓声が上がりクリスマス忘年会が始まった。一年間仕事を頑張り、この日の為に一生懸命練習したものを披露し、他のクラブ等の出し物を楽しむ今年最後のイベントだ。最初の発表はスポーツクラブ、揃いの法被で鉢巻を絞めた装束でアップテンポのソーラン節。メンバーの力強いダンスが終わると会場から大きな拍手があった。続いてアンパンマン体操・マイアヒの披露となるが、ここでスポーツクラブの村山講師がサンタクロースの衣装に身を包み、予告なしの飛び入り参加。少々疲れの見えるメンバーも村山さんの掛け声に足並みを揃え直して、最後まで踊り通した。そして大量の汗をぬぐいながら満面の笑顔でステージを降りた。お楽しみのお菓子とジュースの時間は、今年も白鳥福祉館のスティックケーキが配られた。ケーキを食べながら今年の感想を一人一人に述べてもらった。次は皆さんお待ちかねのビンゴゲームだ。「ビンゴ」「リーチ」と大いに盛り上がった。景品は、普段身につけて使ってもらおうと、おしゃれな柄のガーゼハンカチを用意した。手にしたハンカチを互いに見せ合い「こっちの柄の方がかわいいよ」「これのほうがカッコいい」等と笑いながら自慢しあう声が、あちらこちらで聞こえていた。個人の出し物でSMAPの歌と手話の「碧いうさぎ」が終わり、最後に音楽クラブがハンドベルで「聖夜」を演奏。ハンドベルの清らかな音色に耳を傾け、クリスマス忘年会は幕を閉じた。(稲留)



新年会

1月7日、仕事始め。午後に新年会を行った。会場にはお琴の春の海が流れ紅白幕、羽子板等が飾られ正月のお祝いムード満点。実行委員の開会が宣言されると、軽快なお囃子が会場に流れ出した。何が始まるのかとみんなが待っていると、会場後方からやけに胴体が長く、首から名札を下げた獅子舞が登場。前足と後足が違う方向に向かう等、いささかぎこちない動きを見せる獅子であったが、利用者さんは気にも留めずに大喜び。走り寄って、頭や体に触れたり自分の頭を噛むよう獅子に願う人で大行列。新年に対する願いや抱負を書いたカードを獅子に渡した。疲れを見せ動きの鈍くなった獅子が姿を消すとチームに分かれ福笑いを楽しんだ。お茶の時間には、今年の干支にちなみ虎柄模様の「トラ焼き」を提供。見た目の面白さと味の両方を楽しんでもらった。お茶の後に先程、獅子に託した今年の抱負を実行委員が読み上げた。「恋人ができるように」や「CDが欲しい」等の希望も書かれていたが、「アースクランプがほしい」「箸をたくさんやる」「ネジいっぱいやります」等、仕事に関する言葉が多くを占めていたのは、さすが、きね川の皆さん。



みんな今年も健康に気を付けて、頑張って工賃を稼ぎましょー！！(稲留)



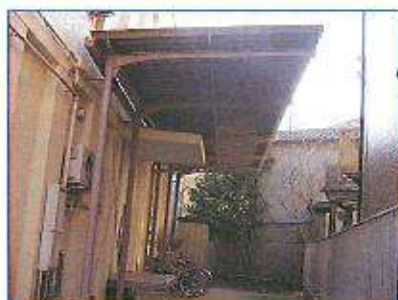
きね川フ子自慢

皆さん、“小荷物専用昇降機(ダムウェーター)”ってご存知でしょうか？乗用ではない貨物用のエレベーターの呼称で、厨房(ちゅうぼう)でつくった食べ物の運搬、図書館などの書物の運搬、倉庫からの品物の運搬などに使用されているそうです。

きね川でも業者が来るとダムウェーターのドアを利用者さんが開けて部材を1階と2階に作業部材を運んで下さっているなど、活躍すると同時に親しまれています。

きね川にお越しの際は、倉庫も見えてみて下さいね。

(経塚)



ボランティアを

募集しています！

軽作業請け負います！

年間を通して、作業のお手伝い(軽作業・公園清掃)や、クラブ活動の補助(スポーツ、音楽、創作)、または行事(外出、旅行、お祭り等)のお手伝いをしてくださるボランティアを募集しています。曜日や時間帯、活動内容等で希望がありましたら、お気軽にご相談下さい。

(担当:稲留)

当作業所では、一般企業・商店等からの下請け作業を、格安な単価で承っております。また、新小岩公園・近隣児童遊園の清掃業務なども行っています。

ご連絡いただければ、すぐに担当職員がお話を伺いに参ります。また当作業所に直接お越しいただいても結構です。

いただいた報酬は、必要経費をのぞき、すべて当作業所利用者の皆様の工賃とさせていただきます。

(担当:経塚、堀田)

編集後記

ふと夜空を見上げると「あ、3つ座だ」と呟いていました。小学生の頃「あの星を3つ座って名付けたんだ」と教えてもらって以来、オリオン座の真ん中に光る3つの星をずっと3つ座と呼び続けています。風景で思い出が蘇る瞬間、皆さんありませんか？

(Y)

足跡

10月

2日～3日

宿泊旅行 1回目

9日 保護者会

15日 工賃支給日

20日 利用者交換実習(白鳥)

23日～24日

宿泊旅行 2回目

29日 施設長と話をしよう会

11月

6日 赤い羽根共同募金活動

13日 工賃支給日

利用者交換実習(白鳥)

18日 保護者会

17日 第三者委員相談日

26日 施設長と話をしよう会

12月

11日 保護者会

15日 工賃支給日

24日 クリスマス忘年会

25日 利用者交換実習(白鳥)
仕事納め

1月

5日 仕事始め

7日 新年会

15日 工賃支給日

19日 保護者会

*毎週月曜日 内村Dr. 受診日

*毎週水曜日 田中Dr. 受診日

*毎週木曜日 クラブ活動

社会福祉法人武蔵野会

きね川福祉作業所

施設長 須永 正

東京都葛飾区東四つ木3-8-10

電話 03(3694)1577

FAX 03(5698)1757

E-mail: kinegawa2939@coda.ocn.ne.jp

